

# 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成20年6月定例会 ● 一般質問  
鈴木 正範 議員

### 未利用町有地を活用せよ

未利用町有地の調査状況と結果および今後の計画などはどうなっていますか。



### 山田町長／総合的な土地利用を検討する

町有地の有効活用をはかるべく、利用しやすい場所を抽出した結果、約67ヘクタールが活用できる可能性があり、今後の計画については、町有財産としての公益性を重視しながら、総合的な土地利用を検討していきます。



### ～大吹地区宅地開発事業に着手～

#### 平成23年度に分譲販売予定

定住人口の増加や人口流出の抑制をはかり、活力ある町づくりを推進するとともに、住環境整備を促進することを目的に、未利用町有地を活用して小規模宅地開発を行います。

- 〈宅地造成計画〉
- ・開発面積 2,950㎡(宅地面積:約2,365㎡/道路面積:約585㎡)
  - ・総区画数 8区画 (区画面積:約284㎡～約585㎡)
  - ・給排水計画
    - ①給水: 上水道へ接続
    - ②生活雑排水: 下水道へ接続
    - ③雨水: 隣接の町道側溝へ放流

# 5人の議員が町政を問う 一般質問席

一般質問は、公の場である議会場で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席 (広野町議会議場)

## 箒平地区の今後の展望はいかに

山田町長／課題解決に向け努力する

**鈴木** 箒平地区の今後について伺います。

①小・中・高校生も含めた幅広い学生を受け入れる「学生村」の建設をどうするか。  
②空き家および耕作放棄地を、希望者へ貸付ける二地域居住の促進など、定住人口の増加に取り組むべきではないですか。

③里山の適切な伐採と、これを利用した、きのこや木炭の生産販売により地域住民の生きがいづくりをはかることで、収入増へもつながるのではないですか。

④緊急時の避難や救助を目的として、二本棚から箒平へ通じる箒平林道を整備すべきではないですか。

**町長** ①昨年度から箒平地区を対象に

いわき明星大学生の力を活用し、集落活性化調査事業を実施しており、「学生村」の建設については、この事業の推移を見極めながら検討していきます。



鈴木 正範 議員

## ふるさとをきれいな川を守れ

山田町長／自然環境の保全に努める

**鈴木** 浅見川流域一帯の今後について伺います。

①浅見川流域の一つであるいわき市幸之助一帯を、早期に森林復活させるための植林をすべきではないですか。  
②通称原石山の管理を見直し、一般開放すべきではないですか。

③町内の自然観光地である大滝に、安全な

④民間主導の町づくりシンクタンク『いきいき広野研究所』が休眠状態にあります。この組織を復活させ、継続して町づくりに参加させるべきではないですか。  
**町長** ①いわき市幸之助地区一帯は、本町の水道水の水质に重大な影響をもたらす



▲岩のかけをさがしてごらん (鮎つかみ大会)

危険性があるため、関係機関等の協力を得ながら調査をしていきます。  
②当地区は周辺の高い崖地が風化し、落石なども見られ、安全管理が困難であるため、今後も立ち入り禁止地区にしたいと考えています。  
③現在設置されている昇降階段は、周辺の景観を損なわぬよう配慮されたものであり、今後もパトロールや点検などをしながら安全な通行確保に努めていきます。  
④「いきいき広野研究所」は、所期の目的を十分に達成されたという点から、廃止したいと考えていますが、今後も「町民の声」を反映した協働の町づくりに努めていきます。